



発行所
明野駐屯地
広報班



陸上自衛隊航空学校長
兼明野駐屯地司令
陸 将 補
更谷 光二

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。
まずは、1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」でお亡くなりになられた方々に対し、深い哀悼の意を捧げるとともに、被災者、被災地域の皆様に対して、心からお見舞いを申しあげます。
本年もイスラム組織ハマスとイスラエルの武力衝突、ロシアのウクライナ侵攻、北朝鮮による度重なる弾道ミサイル発射、我が国周辺における中国の活発な活動など、極めて厳しい安全保障環境が続くと思われまます。
私は、この厳しい環境の中でも、我が国の平和と



陸上自衛隊航空学校
最先任上級曹長
准 陸 尉
江頭 貴

新春にあたり、謹んで御挨拶を申し上げます。
まずは、1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」でお亡くなりになられた方々に対し、深い哀悼の意を捧げますとともに、被災者、被災地域の皆様に対して、心からお見舞いを申しあげます。
旧年中は、明野駐屯地に対する御理解、御支援を賜りますとともに各種行事に御参集いただき心より感謝申し上げます。

さて、世界に目を向けますと煩惱に満ちた争いが絶えることは期待できません。また、周辺3ヶ国によるミサイル、拉致、領空領海侵犯、領土問題等、非常に厳しい安全保障環境は今も変わりません。国内におきましては政治家による不祥事が多発して政治不信が募る一方で政治のけん引力は全く感じられません。そのような情勢の中、我々准曹士は、陸上自衛隊の原動力として国民の生命・財産を将来にわたり守り抜くため、今年も任務、教育訓練に励んでまいりますので引き続き変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

恭賀新年

協 力 会 会 長



三重県隊友会
会長
三石 浩夫

謹んで新春をお祝い申し上げます。更谷駐屯地司令のもとに一丸となって、伝統に輝くこの明野の地で、国の防衛という崇高な任務達成のため、一致団結、日々厳しい訓練等に精進されておられることに對しまして感謝と御礼を申し上げます。

さて、元日に突然、能登半島地震が發災、駐屯地各部隊は速やかに災害派遣出動で冬季、厳寒の中ご活躍中で感謝申し上げます。健康十分留意され任務を達成されることをお祈りいたします。陸上航空の任務も今まで以上に即応機動等その精強性を更に要求されことになると思います。今年も精強な部隊・隊員となるべく一層のご努力をお願いいたします。私たち隊友会は「自衛隊と国民の架け橋」とを指標として各種事業等を積極的に推進してまいりますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。明野駐屯地隊員及びご家族の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し年頭のご挨拶と致します。



三重県家族会
会長
本多 豊

新年あけましておめでとうございます。明野駐屯地の隊員並びにご家族の皆様におかれましては、晴れやかな新年を迎えのこととお慶び申し上げます。令和5年度になりコロナウイルスの流行もほぼ終息した様子ですが、まだまだ油断できません。

前年度には、航空祭も執り行われ徐々に従来の姿に戻りつつあると喜んでいました。しかしながら正月早々に石川県能登地方を、中心に激震災害が発生し、大変なことになっております。石川県・富山県・福井県は、東海北陸協議会と云う組織があり、東海3県・北陸3県とは、自衛隊を応援すると云う連携を図っているところです。

自衛隊のヘリコプターによる孤立地区の被災者を救出するニュースで拝見して心強く感じています。感謝 感謝 これからも自衛隊の皆様活躍を祈念しまして新年のご挨拶とさせていただきます。



南勢防衛協会
会長
山野 稔

2024年の新春にあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。まずは、1月1日に発生しました「能登半島地震」でお亡くなりになられた方々に対し、深い哀悼の意を捧げるとともに、被災者、被災地域の皆様に対して、心からお見舞いを申し上げます。

さて、わが国を取り巻く安全保障環境は非常に厳しい状況にあり、国民の自衛隊に対する信頼と期待が一層高まる中、自衛隊を支援する地元協力会の活動は、益々重要となっております。当会といたしましても防衛思想の普及活動と、自衛隊の皆さまが士気高く任務に邁進できるような、支援・協力を更に進めてまいれる所存ですので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。結びにあたり、航空学校並びに明野駐屯地の益々の御隆盛と、隊員の皆様をはじめご家族の方々のご多幸を心より祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



伊勢ポリウム会
会長
橋本 和久

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。まずは、1月1日に発生しました「能登半島地震」でお亡くなりになられた方々に対し、深い哀悼の意を捧げるとともに、被災者、被災地域の皆様に対して、心からお見舞いを申し上げます。

さて、国際社会や我が国の安全保障環境などが目まぐるしく変化し、テロや国際的犯罪のみならず、新たな国防の在り方が問われる中で、隊員の皆様が日々遂行されている任務の重要性は益々高まっております。私も伊勢ポリウム会といたしまして、協力団体として、隊員の皆様が日々遂行されている任務やご活動に対し、出来る限りの支援をして参りたいと存じます。

結びにあたり、航空学校並びに明野駐屯地の益々のご発展と、隊員の皆様をはじめご家族の方々のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



明航会長
藤田 正美

新年あけましておめでとうございます。明野駐屯地の隊員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。本年の元日に發災した令和6年能登半島地震の被害は大きく、被災された方々やその自治体は様々な不安と様々な課題を抱えています。そんな中、明野駐屯地の隊員の皆様も物資空輸や患者の輸送などの災害支援に迅速に出動いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

また、中国の動向やロシアとウクライナ情勢など日本を取り巻く安全保障環境は厳しく、自衛隊の果たす役割は年々大きくなっており、明航会といたしましても明野駐屯地の取組みに対して協力し、支援していきたいと考えております。皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



僚友会長
野口 好子

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年を迎えのこととお慶び申し上げます。

今年はずりせぬ地震に見舞われ多くの困難と直面いたしました。このような試練の中でも、自衛隊員の皆様は、勇敢に任務を遂行され偉大な努力と献身に心より感謝申し上げます。自衛隊と市民のかけ橋である遼友会。出来る限りご支援させていただきます。

一日も早い地震の影響からの復旧を願うとともに、航空学校、明野駐屯地の皆様のご多喜・ご健勝をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



やまびこ会長
中川 卓郎

新年明けましておめでとうございます。明野駐屯地並びに航空学校の隊員の皆様並びに御家族の皆様には健やかな新年をお迎えのことと存じます。まずは、元日に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に対し、深い哀悼の意を捧げるとともに心からお見舞いを申し上げます。

突然ですが、自衛隊とゴジラの関係はご存じでしょうか。自衛隊が発足した1954年にゴジラも誕生し、今年で70年になります。自衛隊の皆様におかれましては、国防の任務以外にも阪神淡路大震災・東日本大震災などの経験を生かし、全国各地で毎年のように発生する大規模災害での救助活動を行って頂いており、敬意と感謝を申し上げます。当地域においては、南海トラフ大地震の発生確率も高まっている中、日夜訓練されているお姿に、心強く感じているところです。明野駐屯地並びに航空学校の諸活動に対し、協力会としてより一層の支援をお約束すると共に、隊員・御家族の皆様のご多幸・御健康を、心からお祈り申し上げます。



度会町自衛隊協力会
会長
濱岡 裕之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新春を迎えの事とお慶び申し上げます。

元日に發生の能登半島地震により被災され、不安な日々を過ごされておられる方々へのお見舞いを申し上げますと共に、災害派遣で復興に関わる自衛隊員のご安全もお祈りいたします。

海外では、ロシアのウクライナ侵攻、ガザ紛争の惨状、中国の台湾有事に対する懸念等は我が国にとってこれ迄とは違う緊張感もあります。国土防衛で平和を護る自衛隊の存在こそが真の社会保障であり、最大の福祉です。日々の厳しい訓練による凜とした姿に敬意と感謝を申し上げます、明野駐屯地並びに航空学校の皆様のご健勝と弥栄を心よりご祈念申し上げます。



明野OB会長
黒田 十三郎

新年明けましておめでとうございます。元日早々に發生した能登半島地震災害で亡くなられた方々に対し、哀悼の意を捧げるとともに、被災地域の皆様に対して心よりお見舞い申し上げます。そして災害派遣に従事する隊員の皆様の献身的な行動に対し敬意を表します。今年も、先行き不透明なウクライナ情勢や中東情勢、我が国周辺での中国の覇権主義の台頭、更には大規模災害への対応等により、国内外ともに厳しい状況が続くことが予想されます。隊員の皆様におかれましては、情勢の変化に柔軟に対応して安全確実に任務を遂行されますことを願っております。

被災地域の一日も早い復旧・復興と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



三航会長
玉野 雅久

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、コロナ禍も明け輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

初めに元日に發生した能登半島地震により被災されお亡くなりになられた方々に対して心からお見舞い申し上げます。現在、我が国を取り巻く安全保障環境は益々不安定なものとなっており、国民の自衛隊に対する信頼はより一層高まっております。

その様な環境の中、日々厳しい訓練に精進され、また災害派遣活動等により我々国民をお守りくださり、深く御礼申し上げます。本年も、三航会は明野駐屯地並びに航空学校が遺憾なく能力を発揮し任務に邁進できるようご支援して行く所存です。結びにあたり隊員皆様のご多幸、ご健勝を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

駐屯部隊長



飛行実験隊長
1等陸佐
藤原 英之

この度の能登半島地震により被災された皆様ならびにご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。また、被災地域において懸命に救助活動、復旧活動等に尽力される全ての方に、一国民として感謝申し上げますとともに心からの敬意を表します。

この災害では土砂崩れや積雪などにより地上移動が難しく、航空機が活躍していると伺っております。我々飛行実験隊は、これらの航空機がより活躍できるように、更なる装備の改善・発展に取り組んで参ります。願わくば、これからの将来に幸多きことを祈念申し上げます。



第5対戦車ヘリコプター隊長
2等陸佐
秋田 賢二

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと存じます。

第5対戦車ヘリコプター隊は、1月1日に発生した能登半島地震に伴う災害派遣に、私以下部隊全力で対応させていただいております。被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに引き続き被災地の救援、復旧のため災害派遣活動を実施してまいります。

今後も航空安全を確保しつつ、今般のような地震災害への対応など各種任務に即応し得るよう精進していく所存ですので、変わらぬご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。



第10飛行隊長
2等陸佐
荻原 恵太

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年10月に、第10飛行隊が57年以上航空無事故継続の功績により、「国民の自衛官」に部隊として選出され表彰を受けましたことは、駐屯地のみならず皆様の暖かいご支援・協力の賜物と深く感謝いたします。

本年も、隊員一丸となって各種任務に即応し、安全かつ確実に完遂し得るよう日々精進いたしますので、変わらぬご支援・協力を賜りますようお願い申し上げます。



中部方面
管制気象隊長
第1派遣隊長
3等陸佐
中島 貴行

新年のご挨拶を申し上げます。明野駐屯地の皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

本年一月一日で管制気象隊第一派遣隊長に上番して早一年半程経過しましたが、伊勢の風光明媚な自然や名所巡り・地元の特産品等を堪能させていただきます。

さて、管制気象隊第一派遣隊は、中部方面隊唯一の管制気象業務実施部隊のプロとして、使命の自覚と誇りを堅持し、飛行部隊等と確実に連携しつつ、管制・気象に起因する航空不安に繋がる要素を断ち切り、日々、識能向上に努めております。

また、有事・大規模自然災害等に迅速に対応するため、新規野外装備品の戦力化を図り、野外出動能力を向上させつつ、即応態勢を維持しております。

本年も、各種の厳しい野外訓練を実施するとともに、飛行場における安定した管制気象業務を実施し、「駐屯各飛行部隊等に信頼される管制気象隊第一派遣隊」とすべく部隊を統率し、航空不安の絶無に努めていくとともに、駐屯地協力団体関係者・地域の皆様方から信頼される部隊を育成していく所存であります。



第306基地通信中隊
明野派遣隊長
2等陸尉
前田 拓治

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかな新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

基地通信隊は駐屯地情報基盤のシステム通信維持部隊として日々業務に邁進しております。

昨年以來、基地通信部隊は一部の駐屯地において常日勤が推し進められる等大きな変容を遂げておりますが、明野派遣隊は引き続き良好・良質な回線を皆様にご提供できるように識能の向上に努めていく所存です。本年も変わらぬご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。



第107全般支援大隊
整備中隊明野派遣隊長
3等陸尉
東丸 弘樹

謹んで年頭のご挨拶を申し上げますと共に、令和6年能登半島地震により被災された皆様及びご関係者の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

また、犠牲になられた方々に、謹んで哀悼の意を表します。

第107全般支援大隊整備中隊明野派遣隊は、駐屯地に常駐する野整備部隊として、本年も積極支援に努めるとともに、整備技能を向上させ、皆様の任務達成に寄与できるよう派遣隊一丸となり、精進してまいります。変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今後一日も早い被災地の復興をお祈りいたします。

辰年生まれ

新年の抱負

平成12年生



整備部
3等陸曹
島田 博正

整備の辰(達)人になれるよう日々精進します。



整備部
陸士長
下村 陸

辰のように上へ上がれるよう日々邁進していきます。



整備部
陸士長
新井 優斗

知識・技術を上辰(達)できるよう日々精進していきます。



教導隊
3等陸曹
藤野 晃聖

龍みたくに何事においても一番を目指す1年にします。



教導隊
3等陸曹
新谷 美花

陸曹になったばかりでまだまだ未熟ですが、少しでも尊敬している先輩方に追いつけるように勉強し、部隊の戦力となるよう頑張ります。



5対戦
3等陸曹
道添 雛

間食を少なくしてきます！



5対戦
3等陸曹
松原 敦

今年も頑張ります！



5対戦
陸士長
鬼堂 好誠

本厄なんですけど、厄なんて吹っ飛ばすくらいがむしろに頑張ります。



5対戦
陸士長
土屋 希光

何事にも全力で邁進し精進します。



5対戦
1等陸士
小澤 翔太

去年明野に部隊配属され、今年明野の良さを見つけます。



基通隊
陸士長
東 柚果

より成長できるように前向き・積極的に取り組み部隊に貢献します。

令和6年能登半島地震災害派遣

災害派遣隊員：明野駐屯地 約250名 航空学校 約100名が派遣されました。



物資空輸「おおすみ」発着艦



人員空輸(2次避難者・医官等)

駐屯地追悼式

令和5年10月14日、明野駐屯地で令和5年度航空学校追悼式が厳粛に執り行われました。追悼式には、殉職隊員遺族、明野忠魂塔顕彰会をはじめ、駐屯地所属隊員が参列し、航空学校で殉職された隊員及び陸軍戦闘機隊全殉職者、戦死者の御霊への拝礼黙祷の後、航空学校長兼ねて明野駐屯地司令、更谷陸将補及び明野忠魂塔顕彰会会長梶原久生会長の追悼の辞、献花、中部方面音楽隊の追悼演奏、最後に儀仗隊の弔銃により、式は厳しやかに執り行われ、殉職者のご功績を称えらるとともに謹んで追悼の意を表しました。



追悼の辞



献花



追悼演奏



弔銃

航空祭

シン・コーカーガッコウ



令和5年11月4日、明野駐屯地開設68周年、航空学校創立71周年記念行事が行われました。コロナ明け初の開催となった今年、「シン・コーカーガッコウ」をテーマに4年ぶりに「航空祭」として入場制限無く一般開放し盛大に行事を行いました。今年、コロナ間編成を控えていた、高い操縦技術を持つ航空学校の操縦教官で編成される「明野レインボー」が、新多用途ヘリUH-12を新たに加え4年ぶりに結成し、花火の開花をイメージした編成を行いました。

飛行から、各機種の性能を活かしたアクロバット飛行を披露する等、新しい空学校を象徴する飛行を披露しました。その他航空自衛隊による飛行展示、飛行教導隊及び第33普通科連隊(三重県津市)による、災害派遣活動の一部始終を展示する行動展示等を披露し大盛り上がりを見せました。行事は他にも、決められたターゲットと写真を撮ってゴールするとスペシャルな景品がもらえる「フォトラリー」は特に子供たちに大人気のイベントとなり、装備品展示では駐屯地で初のV-22の展示をし、多くの来場者の目を引きつける、また、平素から駐屯地に対しご支援・ご協力をいただいている方々及び企業に対する感謝状の贈呈式を行いました。今回、行事には約2万2千人の方々にご来場いただき、4年ぶりの航空祭はトラブルもなく大成功を収めることができました。



4年ぶりに結成した明野レインボー



飛教隊及び33普連による行動展示



来場者の目を引き付けるV-22

師団対抗 I C E 訓練

第10飛行隊

第10飛行隊は、令和5年12月5日～14日の間、守山駐屯地（愛知県名古屋市長）及び川西駐屯地中部方面指揮所訓練センター（兵庫県伊丹市）において実施された、師団対抗 I C E 訓練に参加し、敵部隊解明のための航空偵察、敵前進遅滞のための地雷散布、要点確保のための空中機動等の各種戦闘・戦闘支援を実施し、作戦部隊の任務達成に寄与した。また、各種戦闘・戦闘支援において円滑な航空機運用ができるよう指揮幕僚活動能力及び協同部隊との調整能力の更なる向上を図った。



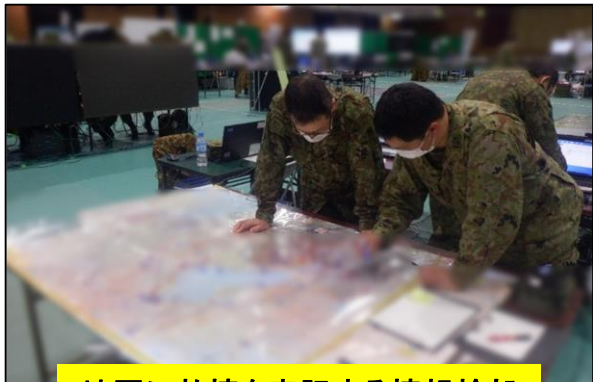
師団作戦会議



指揮・指導する第10飛行隊長



システム操作する隊員(ゲーマー)



地図に敵情を表記する情報幹部

真珠抄

「奇貨(きか)居(お)くべし」

この言葉は、宮城谷昌光先生著作の小説の題名です。この物語は、中国戦国時代を生きた呂不韋の一生をいきいきと描いたもので、呂不韋は一商人から秦の宰相へ昇りつめます。

この題名となった言葉は、史記・呂不韋列伝からの出典とされています。「奇貨」は珍しい品物、掘り出し物を意味し、「居く」は手元にとどめておく、買い入れておくという意味です。このことから「与えられた機会を逃さない」という意味を持ちます。

私はこの言葉を好んでおり、座右の銘を問われたら、この言葉かなと思っております。

特にこの「奇貨」という文字は絶妙です。奇という漢字は、珍しい、普通ではない、特に優れた、思いがけないと、決して良いイメージだけではない意味を持ちます。なので奇貨は珍しいかもしれませんが、奇貨をチャンスと置き換えてみるとイメージし易いでしょう。ピンチはチャンスと言われるように、奇貨もまた、一見チャンスに見えないかもしれませんが、言い換えれば、悪い情報、悪い出来事さえ、チャンスに、または、何かをブレイクスルーできる切っ掛けになるはずだと私は考えています。樂觀過ぎかもしれませんが、前向きに過ごしています。

あなたが、前向きに過ごしていませんか。あなたにしかない奇貨を探してみませんか。

総務部長 東木場 1 佐

部隊紹介

航空学校 第1教育部

航空学校第1教育部は、主に陸上自衛隊航空科職種の幹部に対する職種運用の教育を担当しています。事態が生じた際、他のどの部隊よりも先んじて行動し、役割を完全に果たすことが求められる航空科職種部隊、その部隊の骨幹となるのが、1人の例外もなく、ここ明野航空学校第1教育部で学び巣立っていった幹部達です。戦後最も厳しい安全保障環境、頻発する自然災害と、陸上自衛隊そして陸上航空を取りまく環境は、一層厳しさを増しています。

これからは全国の部隊等の任務遂行の原動力たり得る航空戦士を輩出できるよう、部職員一丸となって今後の教育に邁進してまいります。



3尉候補者課程 (FARP 派遣班訓練)



幹部上級課程 (指揮所演習)



陸曹映像写真課程 (機上撮影訓練)



幹部初級課程 (総合訓練)

栄光の紹介

車両無事故走行5万キロ
総務部 勝島曹長



「引き続き安全運行に努めて、10万キロを目指します。」

車両無事故走行5万キロ
総務部 太田2曹



「引き続き、安全運行・防衛運転に努めます。」

車両無事故走行5万キロ
総務部 園部2曹



「愛と勇気で5万キロ。次は無事故走行10万キロを目指します。」

第90期陸曹上級航空機検査課程
首席賞 整備部 近藤1曹



「引き続き航空安全に寄与できるように努力していきます。」

令和5年度駐屯地記念行事優秀隊員
(ラップ隊隊長としての功績)
整備部 白石3曹



「ラップ隊全員の努力でこの賞を頂けたと思っています。ありがとうございました。」

令和5年度駐屯地記念行事優秀隊員
(ラップ隊員としての功績)
整備部 新井士長



「これからも練度向上のため精進します。」

職務遂行 第3級賞詞
第1教育部 岩下3佐



「引き続き職務に邁進します。」

車両無事故走行2万km
第1教育部 桑野3曹



「引き続き安全運行に努め、5万キロ達成を目指します。」

航空無事故飛行3000時間
飛行教導隊 稲葉3佐



「ご指導、ご支援頂いた皆様に感謝するとともに、初心に帰り任務に邁進致します。」

車両無事故2万キロ
飛行教導隊 江本2曹



「引き続き無事故・無違反・防衛運転に努めます。」

車両無事故2万キロ
飛行教導隊 綿木3曹



「今まで隣に乗って指導して頂いた方々ありがとうございました。」

令和5年度駐屯地記念行事優秀隊員
(AH武装展示要員としての功績)
第5対戦車ヘリコプター隊 道添3曹



「これからも広報活動を頑張ります。」

警衛隊優秀隊員
管制気象隊 山本2曹



「頂いた功績に満足することなく、今後も厳正な服務に努めます。」

令和5年度駐屯地記念行事優秀隊員
(手荷物検査員としての功績)
管制気象隊 高橋士長



「表彰されたことを特に契機として、さらに頑張りたいと思います。」

令和5年度駐屯地記念行事優秀隊員
(記念会食支援としての功績)
管制気象隊 林2士



「これからも貢献できるように何事にも精一杯頑張ります。」

定年退官



12月1日
航空学校企画室
3等陸佐
稲葉 幸夫